

ゆきしろみず

Vol 8

冬号

2006.12.27

発行/東京電力株式会社 東通原子力建設準備事務所 〒039-4223 青森県下北郡東通村大字小田野沢字南通2-303 TEL0175-45-7052・FAX0175-48-2019
ホームページアドレス <http://www.tepco.co.jp/higashidori-np/index-j.html>



里山(蒲野沢)の初雪

村内から20チームが参加

第2回

東京電力杯ソフトバレーボール大会開催!

笑顔と歓声で一杯!!

第2回東京電力杯ソフトバレーボール大会を、12月10日東通村体育館で開催しました。村内各地区から集まった女性だけのチームにより熱戦を繰り広げた結果、「わきあいあいチーム」が昨年の覇者「電力疾走チーム」を破り、見事初優勝を果たしました。

この大会は地域の皆さまからの日頃のご理解・ご協力に感謝するとともに、大会を通じて交流を深め、健康増進につながればと昨年より開催され、今回で2回目となります。

今年は昨年の16チームを上回る20チーム108名の参加があり、会場は笑顔あり歓声ありと大変盛り上がりました。



優勝の「わきあいあい」チーム



昨年優勝の電力疾走チームによる選手宣誓



結果は次の通りです。

- ◆優勝/わきあいあい
- ◆準優勝/電力疾走
- ◆第3位/自家発電

小田野沢SVC



当所は東通原子力発電所1号機(改良型沸騰水型、定格出力138万5千キロワット)の建設に向けた準備工事として12月から敷地造成工事を着手しました。工事開始に先立ち安全祈願祭が7日、敷地内で行われ、式には当所関係者(峯雅夫所長)をはじめ、共同企業体関係者の約30人が出席し、工事期間中の安全を祈願しました。

式の中で峯所長は「安全を最優先に地域と共に工事に取り組んで欲しい」と挨拶し、それを受けて共同企業体の代表者として(株)熊谷組東北支店の伊藤隆執行役員支店長は「安全を第一に共同企業体の英知を発揮して地域と共に工事に取り組んでいく」と述べられました。

敷地造成工事は約2年をかけて樹木の伐採、敷地の造成、構内道路・排水路の設置などを行う予定になっています。

工事の実施にあたりましては、安全・安心を第一に情報公開や品質保証体制の確立に努め、地域の皆さまのご信頼が得られるよう取り組んでまいります。



挨拶をする峯所長



共同企業体を代表して挨拶をする熊谷組東北支店の伊藤執行役員支店長



初めの儀



玉串奉奠




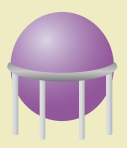
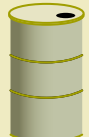

東通原子力発電所1号機 建設計画平面図



原子力発電は1年以上燃料を補給せずに発電できます。

原子力発電所の燃料であるウランは石油や石炭、天然ガスに比べ、少ない量で大量に発電できます。また、燃料の輸送や貯蔵が容易であるという利点もあります。燃料は一度原子炉の中に入れると1年以上は取り替えずに発電できるため、いわば燃料を備蓄していることとなります。なお、石油の備蓄は174日分(2005年10月現在)ありますが、様々に利用されるので、全てを発電に使用することはできません。

一般家庭1年分の電気を発電するために必要な燃料*

ウラン  11グラム (0.011kg)	天然ガス  0.50トン (500kg)
石油  0.67トン (670kg)	石炭  1.21トン (1,210kg)

*資源エネルギー庁「原子力2004」のデータをもとに一般家庭が1か月で使う電力量を300キロワット時として算出 出典:【コンセンサス】原子力2006

東通村の 素晴らしさをアピール 東京、渋谷で初の



開催!



「東通村の豊かな自然の恵みと歴史をまるごと感じて」をテーマに、12月2日、3日の2日間、東京渋谷の電力館で東通村「ZUPPARI(ずっぱり)かさい市」が行われ、村内から約40人が参加して村の特産品や民俗芸能など、東通の素晴らしさをアピールしました。

豊富な資源を持つ東通村の、おいしいものや美しい観光地などを首都圏の多くの人に知ってもらおうと、東通村と東京電力が主催し今回初めての開催となりました。

オープニングセレモニーでは越善靖夫村長をはじめ関係者代表5名がテープカット。1階のウエルカムスペースには、ふれあい水族館が設置され、あわびの姿焼きが販売されたほか、観光・特産品ゾーンでは、寒立馬のフォトコンテスト入賞作品を展示。東通和牛丼、いくら丼、ブルーベリーソフトクリームの即売、鮭の解体ショー、



テープカットでオープン(左から奥島ちひろさん、半田光一執行役員立地地域部長、越善靖夫村長、峯雅夫東通原子力建設準備事務所長、河野武電力館館長)



おいしいよ!どうぞかさい



特産品販売コーナー



東通十割そば
手打ち実演



蒲野沢青年会による「鐘巻」公演



あったこ生きてるよ!



鮭の解体ショー

東通そば手打ち実演、スタンプを集めて「かんだちくんストラップ」と交換できるスタンプラリーも行われ、好評でした。また歴史民俗ゾーンでは民俗芸能の能舞を披露し、大きな拍手に包まれていました。

会場には村と交流がある東京北区浮間小学校の子どもたちをはじめ、首都圏から大勢の人々が訪れ、水族館の生きた魚や、新鮮で美味しい特産品に大満足。「東通村を、ぜひたずねてみたい」と口々に話していました。

東通村から参加した漁業、商業関係者は「手応えは十分。もう一度開催し、もっと村の良さを伝えたい」と意欲的。村を「ずっぱり」、「かさい」とPRでき、「産業振興の原動力になった」と喜んでいました。

ママさんバレーボールで 交流の輪

11月1日、東通村小田野沢のママさんバレーボールチーム「エンジェルス(キャプテン:川端江利子さん)」と六ヶ所村



両チーム仲良く集合写真

泊の「泊ママさんバレーボールクラブ(キャプテン:目代はるみさん)」が小田野沢小中学校の体育館で交流試合を行いました。きっかけは、泊地区の某居酒屋で両チームのキャプテンが出会い、お互いに会話が弾み、意気投合したからだそうです。

両チームは5~6年前に1度対戦したことがあり、今回で2回目となるそうです。

結果は小田野沢チームのエンジェルスが勝ちましたが、お互い試合を楽しむことができ、何よりも交流が深められた

ことがとてもうれしいと話していました。

今後もこのような地域を越えた交流の輪が広がっていけばうれしいと思います。



熱戦の模様

盛り上がった地域イベント

参加報告

東通村 産業まつり

〔平成18年10月22日(日)〕

ひとみの里住宅団地内公園において「第38回東通村産業まつり」が開催され、当社も東北電力と共同運営による「コーヒー販売コーナー」を出店しました。

このコーナーは、会場を訪れた人たちにコーヒーを1杯30円からチャリティー販売するもので、午前10時の開会から多くの方が当コーナーを訪れ、午後3時の終了までに、約800杯(東北電力との合計)のコーヒーを販売し、チャリティー販売額は37,520円でした。なお、チャリティー金は10月25日に全額「寒立馬保護募金実行委員会」へ寄付しました。



コーヒー800杯の売上金を
寒立馬保護基金へ寄付しました。

六ヶ所村 泊公民館祭

〔平成18年10月15日(日)〕

六ヶ所村泊地区公民館において「第27回泊地区公民館祭」が開催され、当社も東北電力と共同運営による「電力コーナー」を出展し「原子力に関するパネル展示」と「ゲートボールゲーム(ゲート通過ゲーム)」を行いました。

このお祭りは泊地区の芸術・文化活動の振興と意識の高揚を図ることを目的に開催されています。当日は約600名もの来館者があり、「電力コーナー」にも大人から子供まで多くの方が訪れ、パネルを見たりゲームを楽しんだりしていました。



東北電力と共に地元の文化
活動振興に一役担いました。



みんなでヨーク考えてみよう!

ゆきしろみず
ミニミニ

クイズ

〈問題〉東通村にはとても有名な民俗芸能「能舞」があります。

さて、右に①～③のお面がありますが、「翁(おきな)」のお面は何番でしょうか? 番号でお答え下さい。



〈ヒント〉翁のお面はお年寄りの感じがするよ!!

①



②



③



応募方法

答えがわかった方は折込ハガキでご応募ください。正解者の中から抽選で30名様に図書カードをプレゼントいたします。なお、当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。〈応募締切/平成19年2月28日(水)消印有効〉クイズの答えは次号に掲載いたします。



図書カード

秋号の答えは①でした
※尻屋崎灯台の光度は53万カンデラです。 ※正解者は11名様でした。

個人情報の取り扱いについて

ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本広報誌関連の使用を目的とし、第三者に開示・提供することはありません。



〔東通村 Nさん〕

地域と一体となっていけばという願いを込められた「ゆきしろみず」という誌名どおり、今後ますますの一体化を願っております。

〔編集室から〕

ありがとうございます。これからもご愛読よろしく申し上げます。

〔東通村 Yさん〕

クイズに少しヒントはないんですか? むずかしい時もあるので悩みます。

〔編集室から〕

本当にごめんなさい。前回のクイズは難し過ぎました。

〔東通村 ?さん〕

ゆきしろみずを読んでいると、すごく原子力の事とか勉強になります。今後もゆきしろみず楽しみにしています。ありがとうございます。

〔編集室から〕

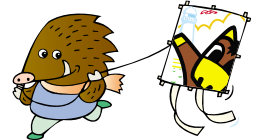
こちらの方こそありがとうございます。出来るだけ原子力についてもお知らせしていきたいと思ひます。

〔六ヶ所村 Sさん〕

とても楽しく読ませて頂きました。村内だけではなく県外にも取材に行っていたのには驚きでした。これからもがんばって下さい。

〔編集室から〕

そうなのです。これからも県外で村内の出来事があれば取材に行きたいと思ひます。いい情報があればぜひ教えてください。



●お問い合わせ

東京電力株式会社 東通原子力建設準備事務所 広報グループ
〒039-4223 青森県下北郡東通村大字小田野沢字南通2-303
TEL0175-45-7052・FAX0175-48-2019(月～金・平日午前9時～午後5時)

3月号(春号)の主な内容予定
表紙写真/東通の春の訪れ・東電トピックス・エネルギーの扉・村民の笑顔・イベント参加報告・ゆきしろみずミニミニクイズetc

編集後記

今年も早いものであとわずかになりました。1年が経つのは早いですが、9月に国から重要電源開発地点指定を受け、1号機の原子炉設置許可申請を提出し、10月には当事務所の名称も「東通事務所」から「東通原子力建設準備事務所」に変わり、12月からは準備工事が着手され、今年の後半は本当にいろいろな動きがありました。皆さまには今年一年大変お世話になりました。

来年もゆきしろみずをよろしくお願ひいたします。